

児童生徒の保護者への引渡し訓練

原子力防災訓練とは別に、今年度新たに児童生徒の保護者への引渡し訓練を北部中学校など3箇所で行いました。

訓練では、児童生徒や保護者の参加も得て、原子力防災講習会や保護者への緊急連絡・引渡しを行いました。



原子力防災講習会



地区ごとに分かれ保護者へ引き渡し

重要

訓練に積極的に参加しましょう

- ① 原子力防災訓練や児童生徒の引渡し訓練、地区ごとの参集訓練の実施は、実施地区等が決まり次第、自治振興委員さんなどを通じてお知らせします。
- ② これらの訓練に積極的に参加し、緊急時の行動を確認して、落ち着いて行動できるようにしましょう。

富山県総合政策局 防災・危機管理課

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7県庁本館2階 TEL:076-444-9670 FAX:076-444-3489

平成30年3月発行

富山県

いざという時のために……

5km PAZ

原子力防災通信

その4

30km UPZ

この情報誌では、富山県での原子力防災に関する取組みをご紹介します。

平成29年度 富山県原子力防災訓練を実施しました。



初めて
訓練チラシを
作成し配布
(氷見市全世帯)

- 11月26日(日)に石川県と合同で原子力防災訓練を実施しました。
- 今年度は、昨年度の課題を踏まえ、自家用車避難台数の拡大や、新たに複合災害対策などに取り組みました。

自宅

訓練
実施地区
稲積
加納
白川
戸津宮
大窪



倒壊家屋の住民が
近隣避難所で屋内退避
(複合災害対応)



自主防災会が
要支援者の移動を支援



一時集合場所 (北部中学校) (灘浦小学校)



医師による安定ヨウ素剤の説明



安定ヨウ素剤に見立てたアメの配布

避難退域時検査場所 (湖南小学校)

車両の検査



2台で
実施

ゲート型モニタによる
車両汚染検査



サーベイメータによる
車両汚染検査

住民の検査



サーベイメータによる
住民汚染検査



放射性物質による汚染状況の検査

避難所 (県西部体育センター) (砺波市内)



住民による避難所運営について学習



住民による避難所運営について学習



陸上自衛隊による炊き出しの実施

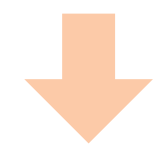
訓練のポイント

- 複合災害対策(地震と原子力災害)
 - ・家屋が倒壊した場合の屋内退避
 - ・落石が発生した避難路での交通誘導等
- 避難行動要支援者の避難対策
 - 自主防災会による要支援者の移動支援
- 避難退域時検査体制の充実
 - ・自家用車避難台数の拡大(約20→約40台)
 - ・ゲート型モニタの増加(1→2台)

今後の課題

- 訓練規模の拡大
- 要支援者の避難対策の充実

など



来年度の訓練において改善を図ることとして
しています。